

質問に対する回答について

工事名) 八戸自動車道 保戸沢橋床版取替工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	保戸沢橋（下り線）の設計図書 11/79 の 1 期施工、2 期施工の表示と 75/79（参考図）の 1 期施工が整合性がありませんが、どちらが正でしょうか。ご教授願います。	保戸沢橋（下り線）の設計図の施工順の記載に関しては 75/79（参考図）の記載が正しいです。後日訂正公告いたします。
2	保戸沢橋（B ランプ）の設計図書 9/53 の 1 期施工、2 期施工の表示と 48/53（参考図）の 1 期施工が整合性がありませんが、どちらが正でしょうか。ご教授願います。	保戸沢橋（B ランプ）の設計図の施工順の記載に関しては 48/53（参考図）の記載が正しいです。後日訂正公告いたします。
3	保戸沢橋（A ランプ）の設計図書 9/55 の 1 期施工、2 期施工の表示と 51/55（参考図）の 1 期施工、2 期施工の整合性はありますが、51/55 の平面図と断面図の走行車と床版架設機が逆転し整合性がありませんが、どちらが正でしょうか。ご教授願います。	保戸沢橋（A ランプ）の設計図 9/55 の記載が正しいです。51/55（参考図）と 52/55（参考図）において走行車と床版架設機が逆転しています。後日訂正公告いたします。
4	別紙-1 工事工程表（概算工程表）の保戸沢橋（上り線）ですが、数量、パーティ数、方数（昼夜）を考慮すると A1-P2 までの数量に対する工程ではないでしょうか。P2-A2 の数量が失念していないでしょうか。ご教授願います。	別紙-1 工事工程表（概算工程表）の保戸沢橋（上り線）の記載に誤りがありましたので、後日訂正公告いたします。
5	技術提案の共通事項として、工事の実施期間以内の工事工程であること。また工事工程表の提出を求められていますが、技術提案書の記載内容については、標準案に対する短縮日数は記載すべきでしょうか。記載する場合、予備日がありますが、標準案の対面通行期間〇〇日間に対して〇〇日短縮できる等、どのように記載すればよろしいでしょうか。ご教授願います。	工事工程表に記載事項の指定はありません。技術提案内容を反映した工事工程を提出してください。

6	<p>保戸沢橋 下り線 P 2 橋脚付近に設置されている案内標識の柱および梁に関して、P 2 橋脚上に案内標識が設置されていることで、クレーンによる床版撤去・架設作業に支障をきたすことが想定されますが、金抜設計書、工程表、特記仕様書に記載がないことから、この案内標識の柱および梁は本工事施工前に撤去されているものと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>保戸沢橋下り線 P 2 橋脚付近に設置されている案内標識の柱および梁に関しては撤去を想定していません。撤去が必要となった場合は、別途監督員と受注者で協議し定めるものとします。</p>
7	<p>保戸沢橋 下り線と B ランプ橋との分流部の接続端（ノーズ）のコンクリート塊に関して、ノーズ部のコンクリート塊の撤去作業は本工事に含まれておりますか。 撤去が必要な場合、撤去の時期、重量、復旧の有無、どの項目に含まれるのかをご教授願います。 復旧が必要な場合、復旧方法もご教示願います。</p>	<p>ノーズ部のコンクリート塊の撤去・設置作業は、本工事に含まれません。契約締結後、監督員と受注者で協議し定めるものとします。</p>
8	<p>設計図（保戸沢橋（下り線））に関して、「図面番号 11/79」と「図面番号 75/79～78/79 および 工程表」とで 1 期施工と 2 期施工の箇所に齟齬があります。 どちらが正しいのかご教示願います。</p>	<p>保戸沢橋（下り線）の設計図の施工順の記載に関して、「図面番号 75/79～78/79 および 工程表」の記載が正しいです。後日訂正公告いたします。</p>
9	<p>床版撤去工について、特記仕様書 p56、2 4 - 1 9 - 2 種別では、既設縁石の撤去について記載がありませんが、2 4 - 1 9 - 3 施工（6）で「撤去した床版、地覆及び縁石などは、～」と記載があります。単価項目の中に縁石撤去工を含むものと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>既設縁石の撤去については床版撤去工に含まれます。</p>

1 0	<p>伸縮装置の撤去について、伸縮装置取替 特記仕様書 p40、24-11-1 種別に「既設伸縮装置を撤去し、～」と記載がありますが、床版撤去工 特記仕様書 p56、24-19-2 種別にも「伸縮装置をブロックごとに切断・撤去、～」と記載があります。床版取替を行う橋梁側の伸縮装置の撤去は【特-(6) 床版撤去工】に含み、橋台側または掛け違い部で床版取替を行わない側の伸縮装置の撤去は、【17-(1)伸縮装置取替】に含むものとして、撤去費用はそれぞれの単価項目で計上すると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>特記仕様書 p56、24-19-2 種別における「伸縮装置をブロックごとに切断・撤去、～」については記載に誤りがありました。伸縮装置の撤去については特記仕様書 p42、24-11-6 支払の記載の通り【17-(1)伸縮装置取替】に含むものとしします。後日訂正公告いたします。</p>
1 1	<p>後発工事仲田橋（下り線）設計条件について 構造形式について「特記仕様書(P77) 24-34 既設鋼桁照査（LR）24-34-2 種別 既設鋼桁照査（LR）H（仲田橋（下り線）」に記載の「鋼合成桁橋」と「設計図書⑤06_9 設計図（参考図）仲田橋（下り線）橋梁一般図（参考図）」に記載の「単純非合成鋼桁橋」に不整合があります。合成・非合成のどちらが正しいか教えてください。</p>	<p>仲田橋（下り線）の構造形式については、特記仕様書 P 7 7 の鋼合成桁が正しいです。設計図書⑤06_9 設計図（参考図）仲田橋（下り線）橋梁一般図（参考図）の記載が誤りです。後日訂正公告いたします。</p>
1 2	<p>詳細設計内容について 「特記仕様書(P73) 24-33-3 設計（2）設計の内容」に記載されている「床版連結の検討」についての検討範囲は、床版および主桁連結のみの検討と考えるとよろしいでしょうか。それに関連した耐震設計による支承・下部工等までの検討は当初含まずに、別途協議事項と考えるとよろしいでしょうか。</p>	<p>床版連結及び主桁連結の検討は、本工事においては検討範囲外となります。後日訂正公告いたします。</p>
1 3	<p>詳細設計内容について 「特記仕様書(P73) 24-33-3 設計（2）設計の内容」に記載の「床版連結の検討」について検討対象橋梁をお教えてください。</p>	<p>床版連結及び主桁連結の検討は、本工事においては検討範囲外となります。後日訂正公告いたします。</p>

1 4	<p>作業時間について</p> <p>「08 別紙-1 工事工程表」を踏まえて、昼間の作業可能時間、夜間の作業可能時間をご教示願います。</p> <p>また、保戸沢橋において「市道愛宕線」「上下線及びABランプのA2橋台付近のランプ」上空での作業方法や作業時間に関する制約条件はありますか。</p>	<p>「市道愛宕線」「上下線及びABランプのA2橋台付近のランプ」の上空での作業方法及び作業時間に関する制約条件はありません。なお、監督員及び関係機関との協議の上、変更となる場合があります。</p>
1 5	<p>案内標識について</p> <p>保戸沢橋下り線及びBランプのP2橋脚上空に設置されている案内標識について、橋面(舗装面)から案内標識最下端部までの設置高さをご教示願います。</p>	<p>門型案内標識の高さについては、路面から案内標識板最下端部まで5mとなります。</p>
1 6	<p>技術評価項目及び技術評価基準の中に、◇留意項目①において、3つの施工段階と「省力化・効率化に資する施工技術・資機材の導入・取組」は重複しても良い。とあります。</p> <p>「省力化・効率化に資する施工技術・資機材の導入・取組」に記載する技術が、3つの施工段階に記載する技術と重複する場合、3つの施工段階における提案と、「省力化・効率化に資する施工技術・資機材の導入・取組」における提案の書式(様式2)に記載する、施工実績や履行確認方法も重複されて記載することになります。そこで、このように記載する技術が重複する場合、3つの施工段階における提案に、施工実績や履行確認方法が記載されていれば、「省力化・効率化に資する施工技術・資機材の導入・取組」における提案に、施工実績や履行確認方法を記載せず省略しても、評価基準(評価点)は変わらないとの理解でよろしいでしょうか。それとも、技術が重複する場合においても、施工実績や履行確認方法はそれぞれ記載する必要がありますでしょうか。</p>	<p>「省力化・効率化に資する施工技術・資機材の導入・取組」に記載する技術が、3つの施工段階に記載する技術と重複する場合においても、「省力化・効率化に資する施工技術・資機材の導入・取組」における提案に記載してください。</p>